



個人投資家さま向け 会社説明会

リズム株式会社
(東証プライム 7769)

2023年12月



リズム株式会社
代表取締役社長

湯本 武夫

略歴

- 1955年 新潟県生まれ
- 1973年 当社入社
- 2004年 当社取締役
- 2009年 麗聲実業有限公司（香港）代表取締役社長
- 2011年 麗聲実業有限公司（東莞）代表取締役社長
- 2012年 東北リズム株式会社代表取締役社長
- 2013年 当社取締役 プレシジョン事業担当
- 2019年 当社取締役常務執行役員 プレシジョン事業担当
- 2020年 当社取締役専務執行役員 生産本部長
- 2022年 当社取締役副社長執行役員
- 2023年 当社代表取締役社長（現任）

- 1．会社概要**
- 2．事業内容と業績**
- 3．今後の成長戦略**
- 4．財務・資本政策**
- 5．事前質問への回答**

注：本資料中、特段の注記がある場合を除き、金額は切り捨て、年は事業年度(4月～翌3月)を表します。

1. 会社概要
2. 事業内容と業績
3. 今後の成長戦略
4. 財務・資本政策
5. 事前質問への回答

会社名

(旧社名)

リズム株式会社

(リズム時計工業株式会社)

業種

製造業

設立

1950年

売上高

312億31百万円

連結従業員数

2,482名

発行済株式数

8,385,093株

※2023年3月末時点

**たゆみない創造と革新を続け、
豊かで楽しい安全な社会づくりに貢献する。**

- 1. 人々に喜ばれる製品・サービスを創造する**
- 2. 世界の国々における取引を通じ関係者の繁栄を図る**
- 3. 活力ある企業風土を築く**

生活用品事業

クロック



快適品

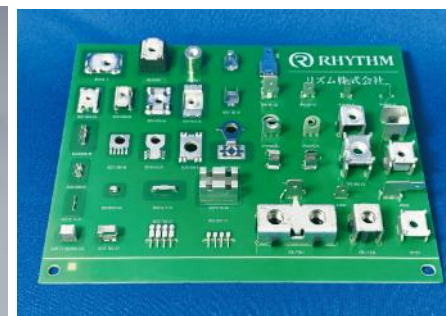


精密部品事業

プレジジョン



接続端子



沿革

1946
農村時計製作所

1950
● リズム時計工業(株)設立

1977 金型・部品加工部門が
分社化（プレジジョン事業）

東北リズム(株)

2020
● 合併 リズム(株)へ

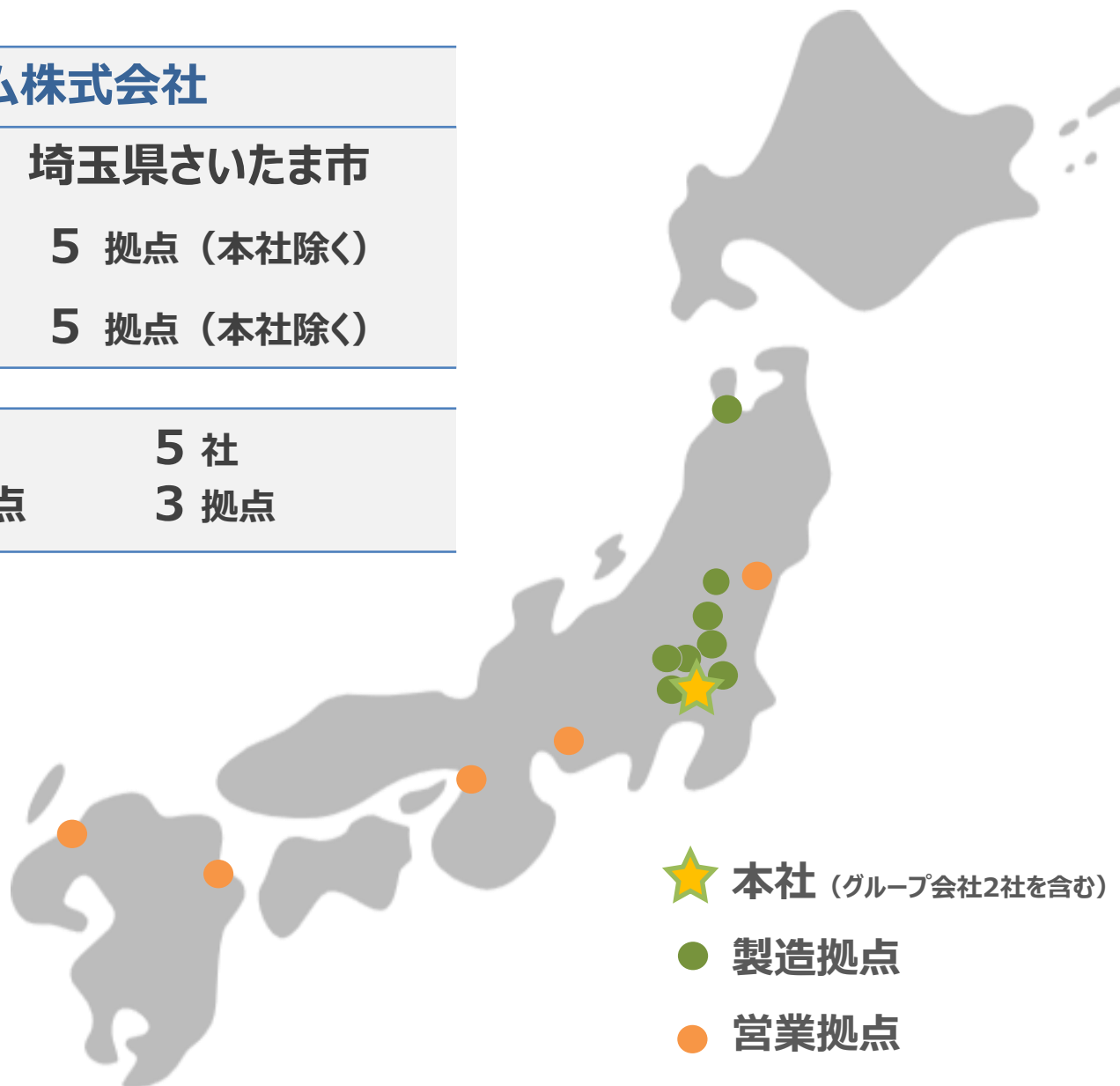
2011 M&A（接続端子事業）

リズム協伸(株)

リズム株式会社

本社	埼玉県さいたま市
製造拠点	5 拠点（本社除く）
営業拠点	5 拠点（本社除く）

グループ会社	5 社
※ うち製造拠点	3 拠点





海外グループ会社

※ うち製造拠点

11 社

5 拠点

リズム(株)駐在員事務所

1 拠点

● 製造拠点

● 営業拠点

1. 会社概要
2. 事業内容と業績
3. 今後の成長戦略
4. 財務・資本政策
5. 事前質問への回答

祖業の流れをくみ、クロックの総合メーカーとして73年

豊富なカテゴリー



幅広い流通

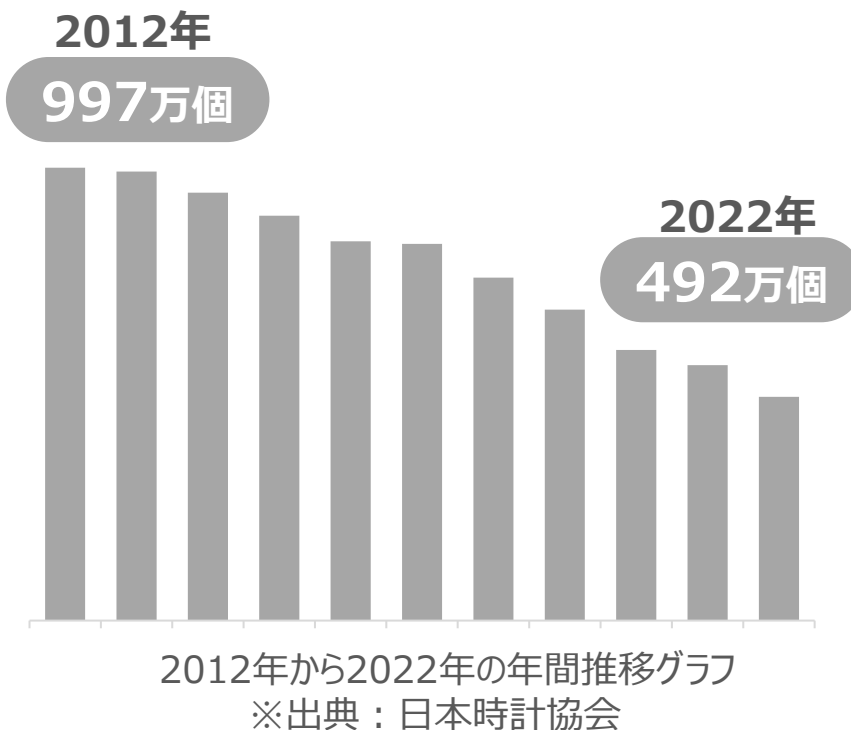
国内	ホームセンター 家電量販店 時計専門店 ネット通販 インテリアショップ	文具通販 オフィス通販 家電等卸売業者 自社EC など…
海外	約 90か国 での販売実績	

沿革

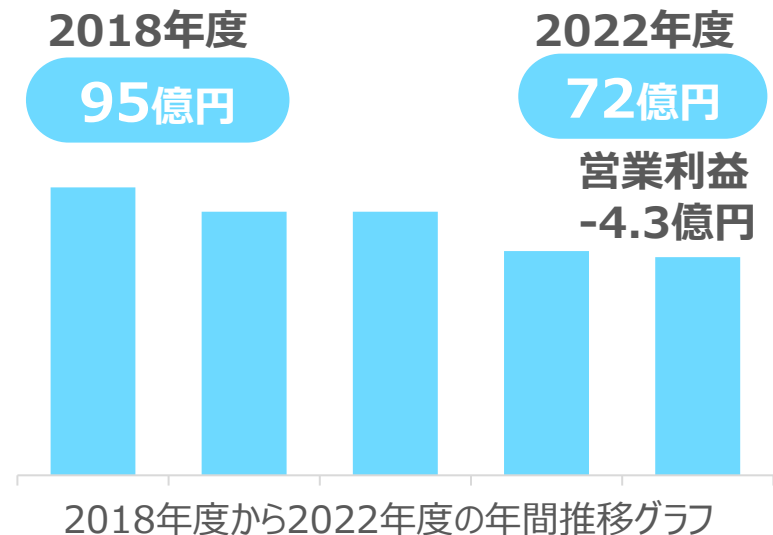
- 1969年 シチズン時計(株)との提携
(CITIZEN商標使用)
- 1972年 クロック生産量世界1位を記録
- 1992年 中国工場稼働開始

クロック市場の縮小に伴い売上高減少。
直近では円安に伴う輸入原価の高騰で赤字拡大

【国内クロック市場】
クロック完成品国内出荷数量推移



【当社 生活用品事業】
売上高推移



クロック
苦戦



快適品の育成

事業縮小に伴い、中国工場における生産高は減少、固定費負担は増大。
採算化に向けた抜本的な構造改革を実行中



中国工場の再建に向けた主な課題

- 生産効率化
- QCD強化
- 中国国内への直販体制構築



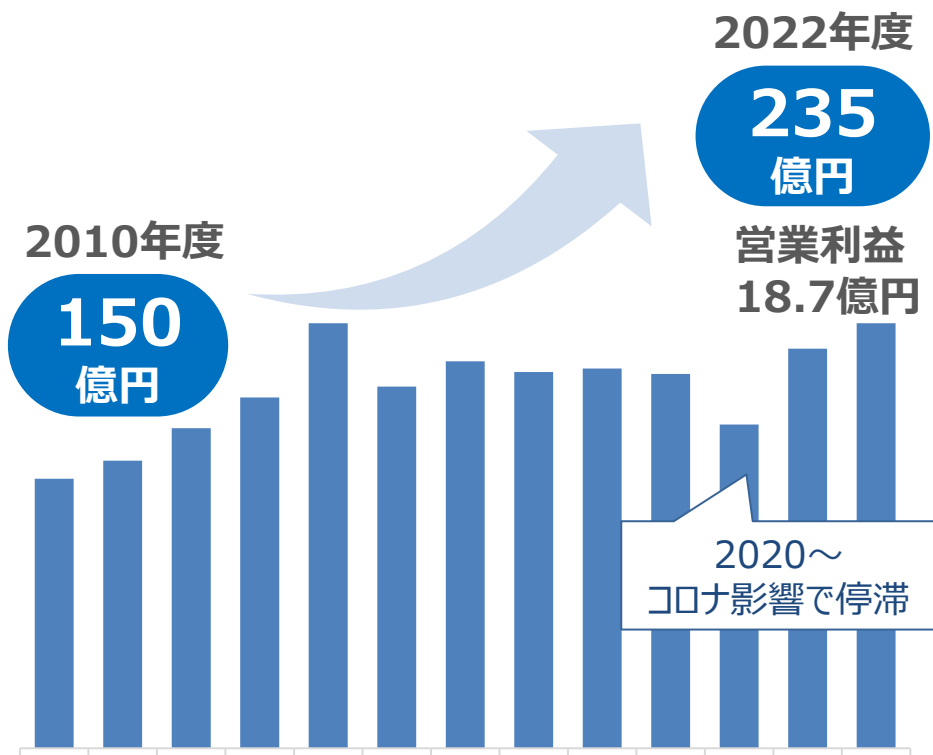
コロナ禍による混乱、進捗遅れはあるも、
合理化や調達・生産工程見直しなど
概ね完了



来期、構造改革の成果期待

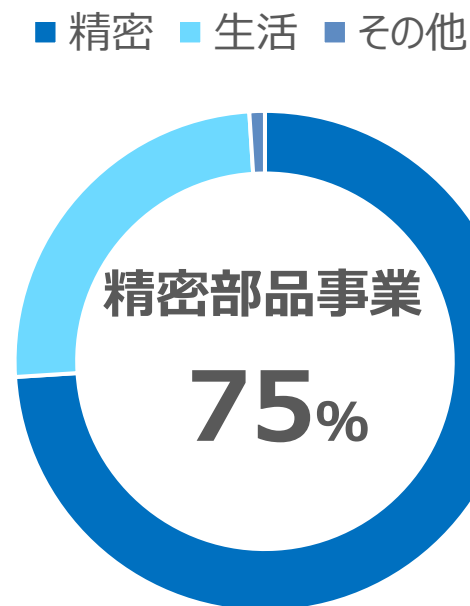
精密部品事業はリズムの核に。成長ドライバーとして更に拡大へ

精密部品事業 売上高推移



2010年度から2022年度の年間推移グラフ

売上高構成比



2022年度連結売上高に占める構成比

プラスチック成型部品と金属加工部品を軸に展開

各種プラスチック部品



インサート部品



端子台



ソレノイドコイル



各種プレス部品



複合品

プラスチック
成型部品

金属
加工部品



接続端子



積層コア

金型

部品組立/OEM



金型（モールド/プレス）



車載カメラ



直動ガイド

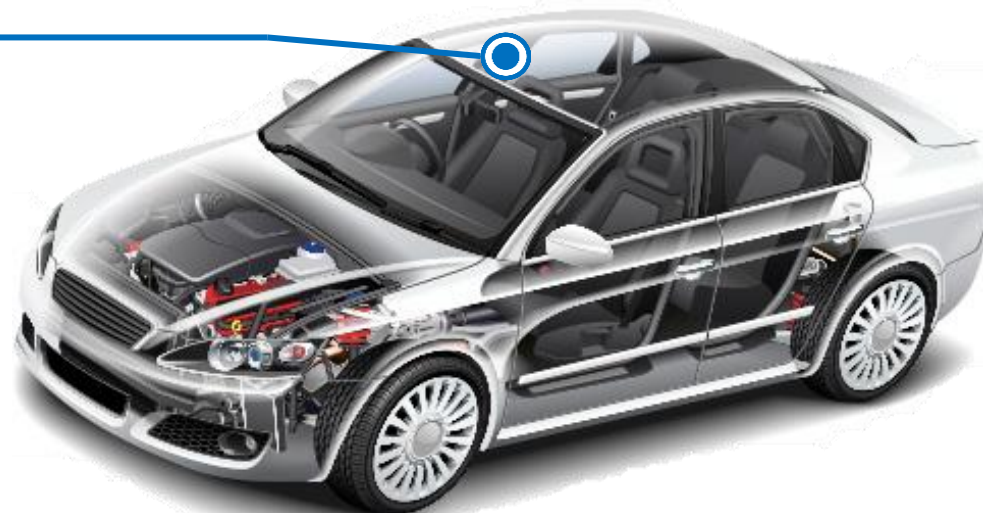
プラスチック成型部品 つよみ

超高難度の精密加工技術

精度レベル
1000分の1 ミリ (1 μ)

例えばこんなところに...

センシングカメラ

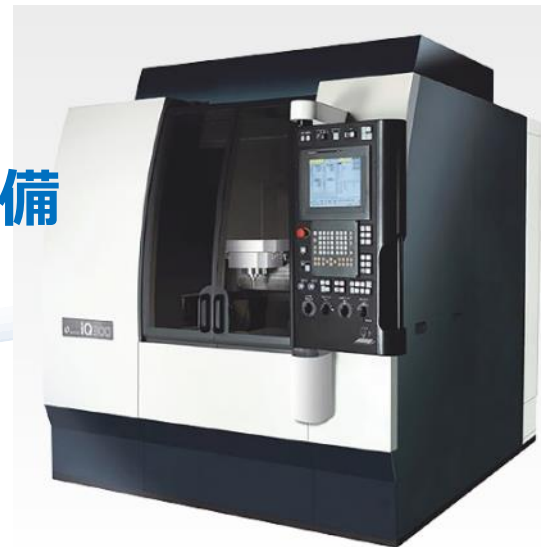


- 加工難易度の高いプラスチックの成型・加工（軽量化・量産化）
- センサーの精度を担保する加工技術（許容誤差は μ レベル）

プラスチック成型部品 つよみ

最新の高性能設備

微細超精密加工機IQ300



匠の技術

各種技能士、有資格者が多数在籍



信頼のクリーン環境

成型から梱包までクリーン環境対応可能



金属加工部品 つよみ

電気を「つなぐ」役割を果たす

製品例

例えばこんなところに・・・

※使用画像はイメージです



EV基幹部
電装品



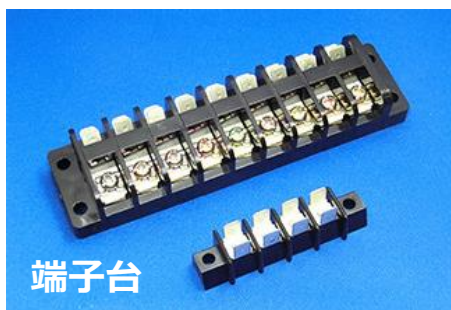
パワーコンディショナー



室外機の
電気回路



バッテリー
充電部



電気回路



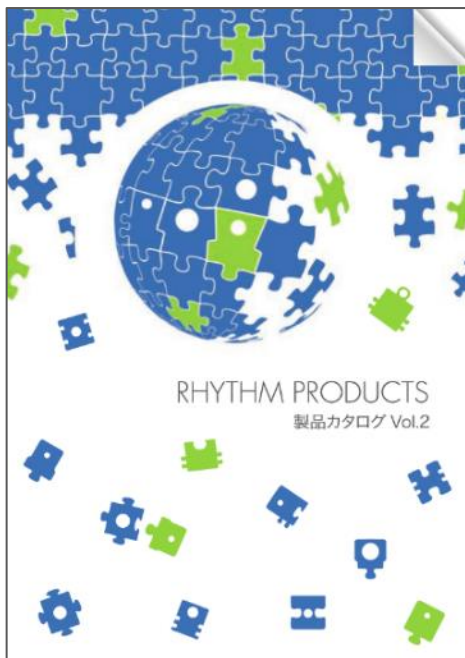
モーター



金属加工部品 つよみ

顧客ニーズへの対応力

カタログ製品も



カスタマイズ製品も



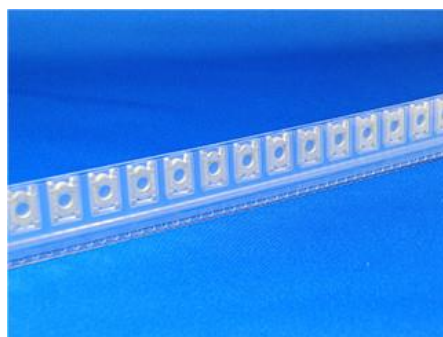
金属加工部品 つよみ

顧客ニーズへの対応力

ラジアルリードテーピング



SMT用エンボステーピング



連鎖リール状



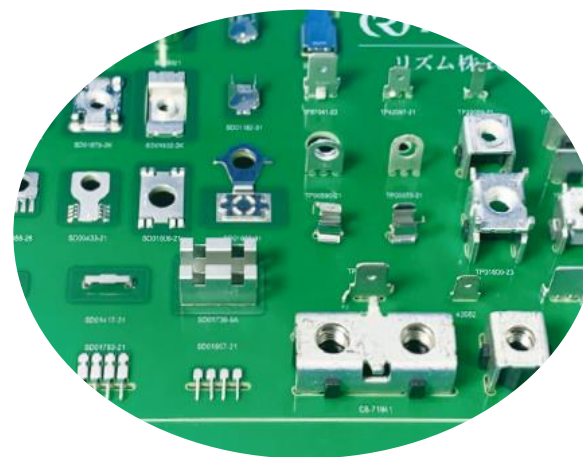
自動実装に適用可能な梱包形態



顧客が生産する回路基板に自動実装が可能



顧客の生産性向上に貢献



自動車業界をはじめ幅広い取引先

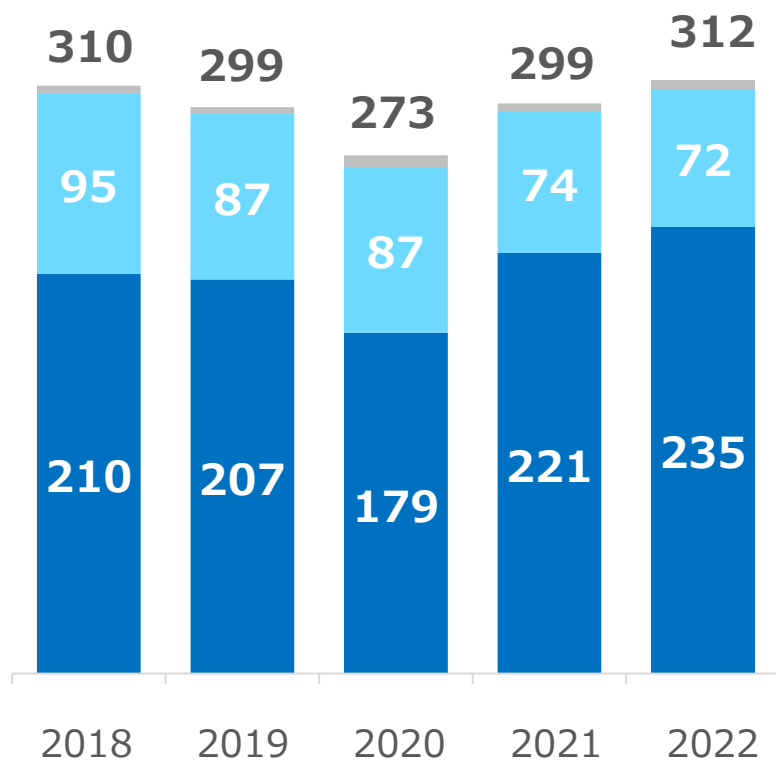
大手家電、大手車載部品メーカーを含む

1000 社を超える取引実績

ほとんどの日系自動車メーカーや
家電メーカーの製品に
当社の部品が使われています！

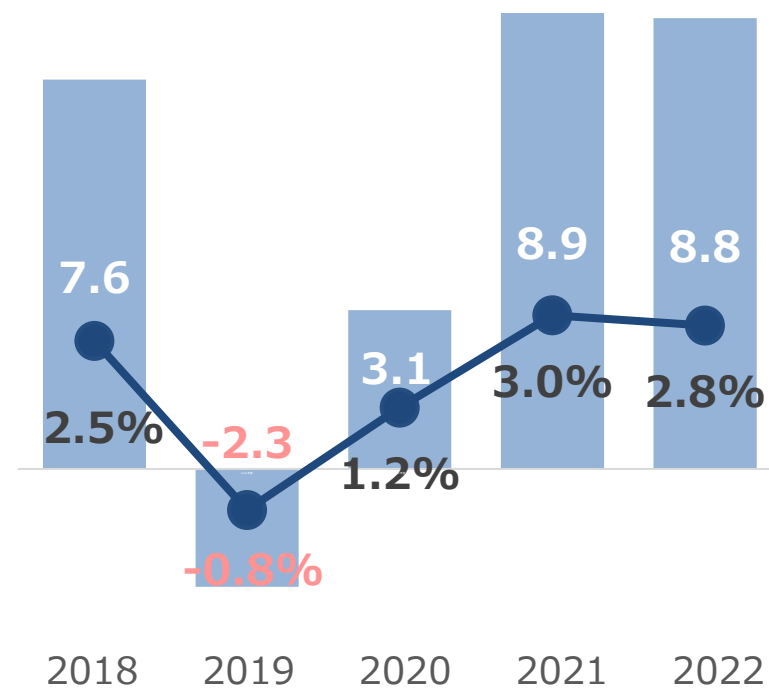
売上高

(億円) ■精密部品 ■生活用品 ■その他



営業利益・営業利益率

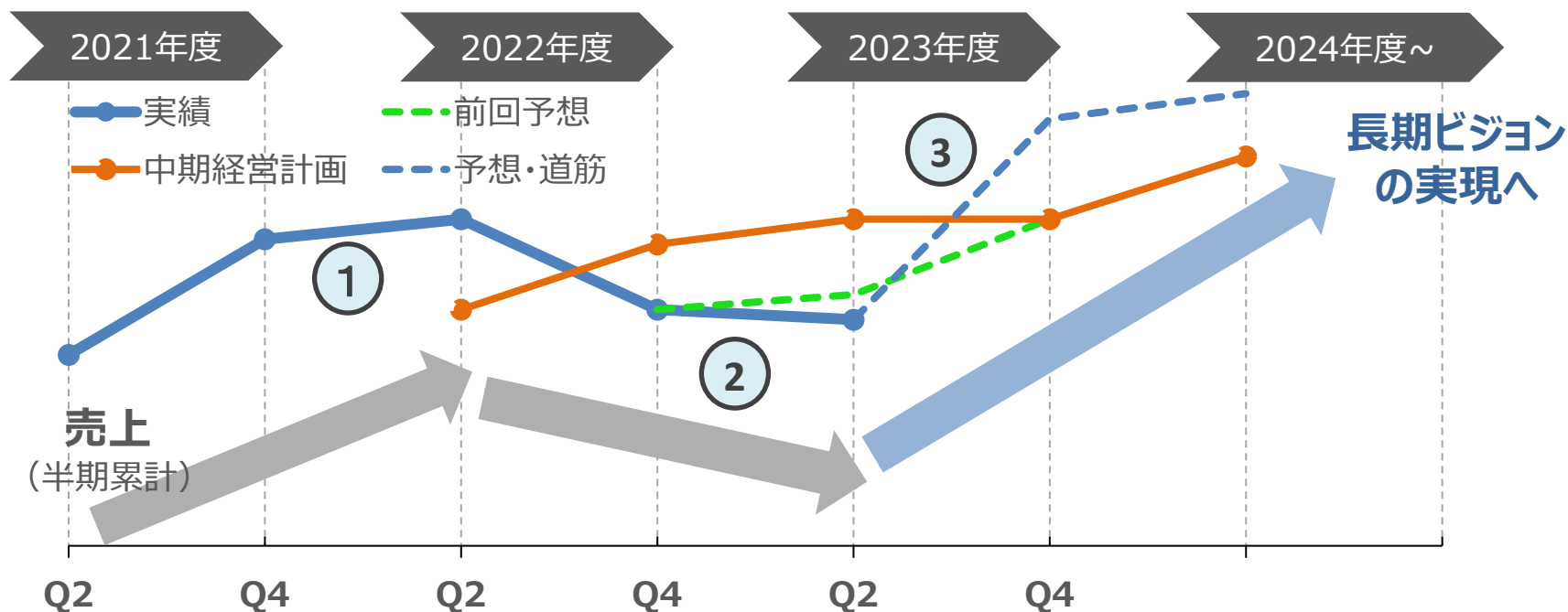
(億円)



1. 会社概要
2. 事業内容と業績
3. 今後の成長戦略
4. 財務・資本政策
5. 事前質問への回答

2023年度下期からは売上回復基調、成長戦略で更なる拡大へ

今後の業績の道筋（イメージ）



回復の力ギ

- コロナ禍（調整局面）からの脱却
- 生活用品採算化（構造改革完遂）

成長の力ギ

- 精密部品拡大（車載）
- 快適品の拡大

新たな事業分野として『快適品※』の拡大に挑戦、新たな収益の柱に

くつろぎの時間を…



モバイルファン



アロマディフューザー



加湿器



防水ケース

暮らしに安心を…



家庭用防災クロック



防災行政ラジオ

※モバイルファンや加湿器等の小型家電類・雑貨、行政防災ラジオなど、人々の快適な暮らしづくりに役立つ製品

クロック構造改革と快適品拡大により事業再構築を図る

クロック：主力品重点特化

構造改革

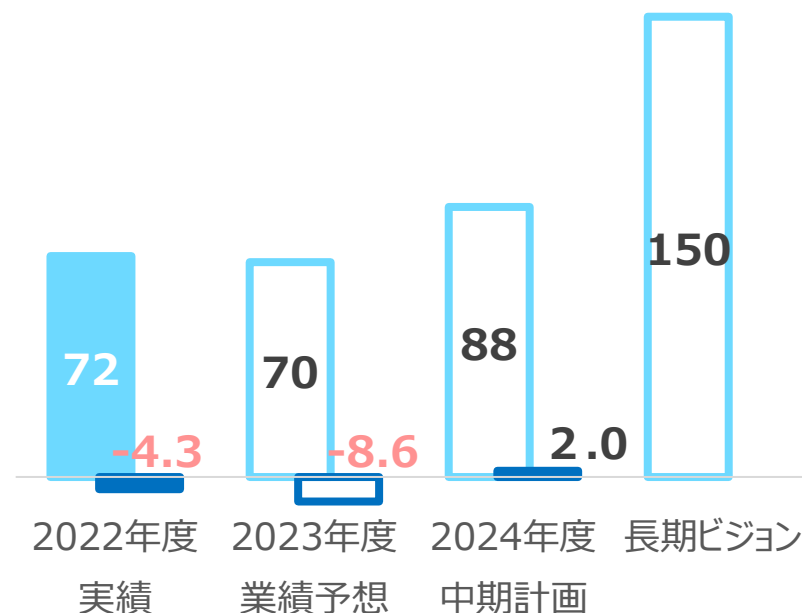
中国工場の再建

- 生産効率化
- QCD強化
- 中国国内への直販体制構築

快適品の拡大

生活用品事業今後の目標

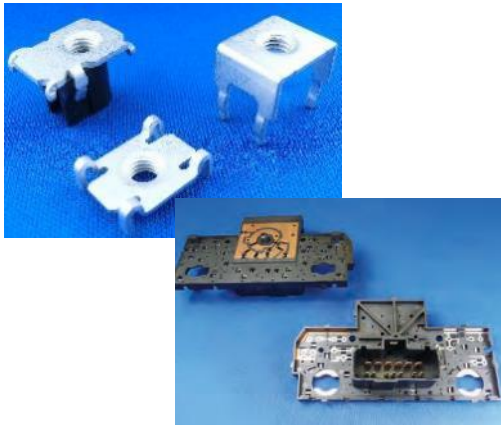
■ 売上高 ■ 営業利益
(億円)



ビジネスチャンスをとらえ大きな成長を実現

ビジネスチャンス ～リズムが貢献できること～

電装部品の需要増加



センサーカメラの高度化



自動車の多機能化



社会変化

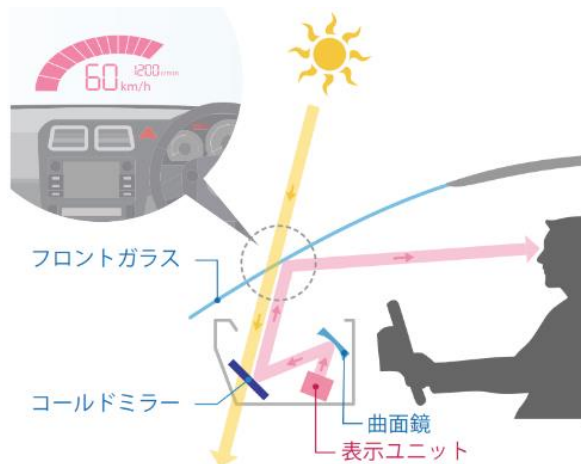
CO2削減、サステナブルな社会へ
安全性の追求
省力化の追求
新興国生活水準向上・利便性の追求

EVの普及
セキュリティ関連市場拡大
自動運転化
家電市場の拡大

M&Aにより事業拡大加速

2023年9月 リズム翔栄がグループイン

- 車載用タッチパネル
- ヘッドアップディスプレイはじめ車載用各種ミラー関連製品
- 先進運転支援システムやコネクテッド機能関連の新製品開発にも挑戦
- 生産拠点は群馬県、米国・ドイツにも営業拠点を展開



ヘッドアップディスプレイ用コールドミラー

- ① 車載関連事業の成長加速
- ② 製品領域の拡大
- ③ 欧米販路の拡大

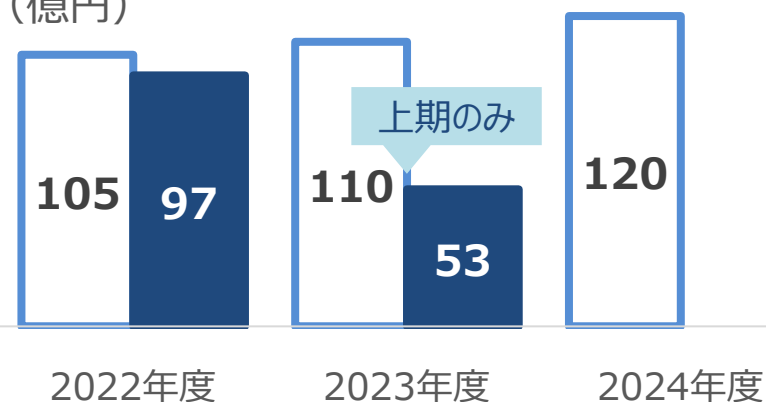
車載関連部品を主軸に成長拡大を図る

車載関連売上高の実績・目標

関連部品の拡大で長期成長へ

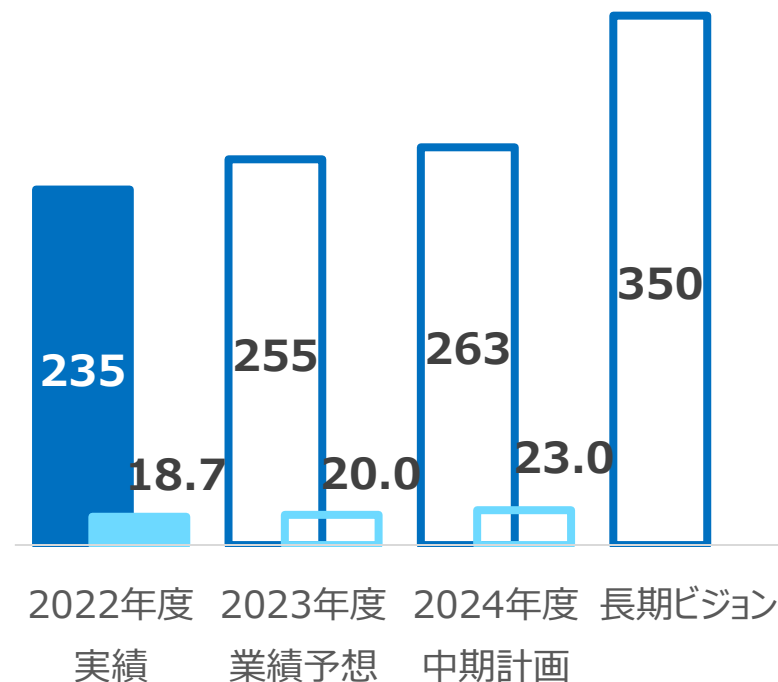
- EV（電気自動車）
- ADAS（先進運転支援システム）

□ 中期計画目標 ■ 実績
(億円)



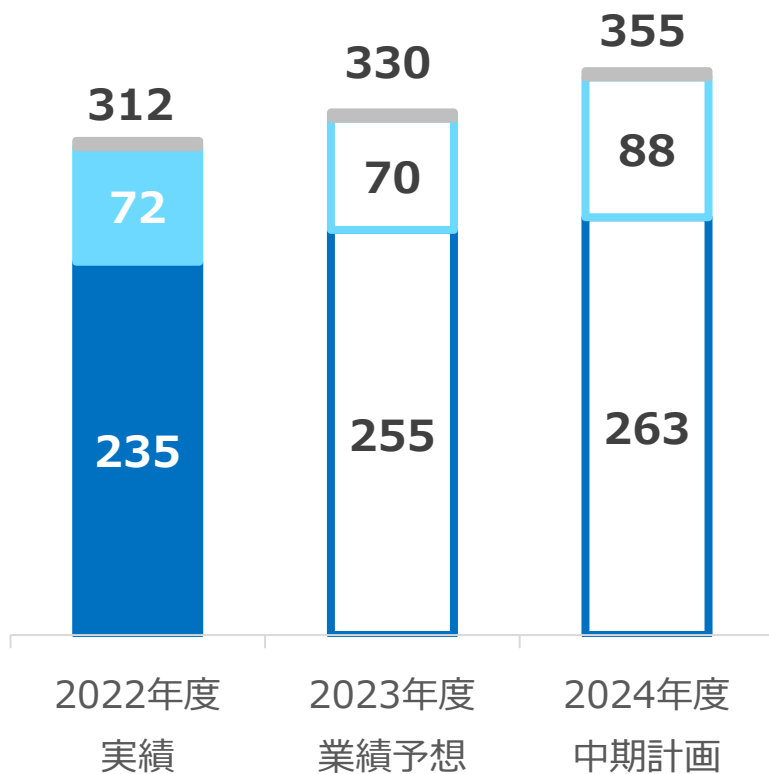
精密部品事業今後の目標

■ 売上高 ■ 営業利益
(億円)



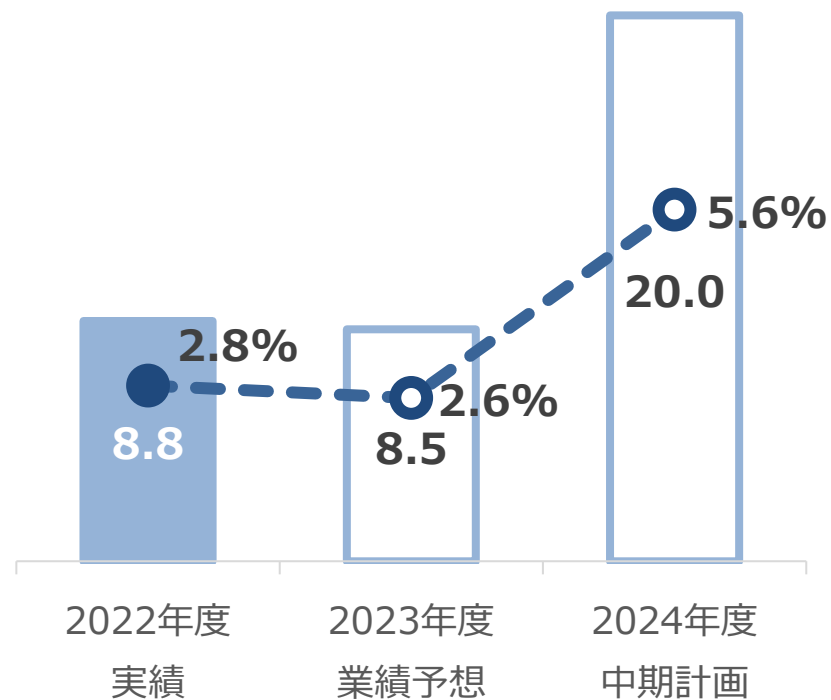
今後の目標 売上高

(億円) ■ 精密部品 ■ 生活用品 ■ その他



今後の目標 営業利益・営業利益率

(億円)



(百万円)	2022年度 実績	2023年度 業績予想	2024年度 中期計画
売上高	31,231	33,000	35,500
精密部品事業	23,561	25,580	26,300
生活用品事業	7,222	7,000	8,800
その他	446	420	400
営業利益	886	850	2,000
精密部品事業	1,873	2,000	2,300
生活用品事業	-432	-860	200
その他	64	70	75
調整額	-620	-360	-575
経常利益	1,246	1,250	2,250
当期利益	794	400	1,600

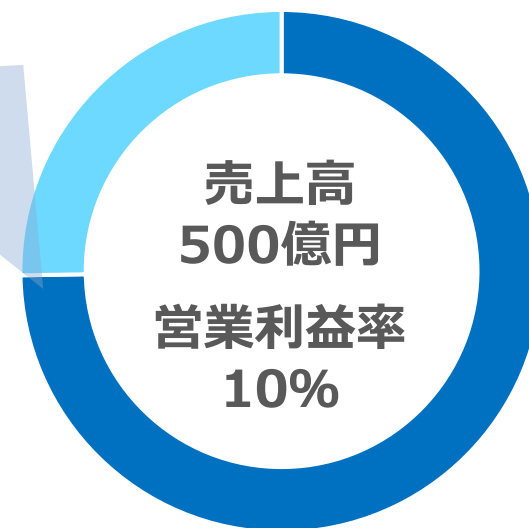
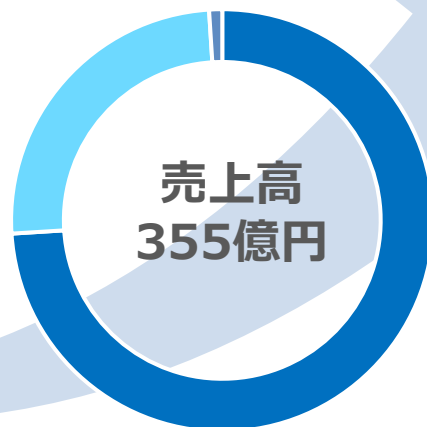
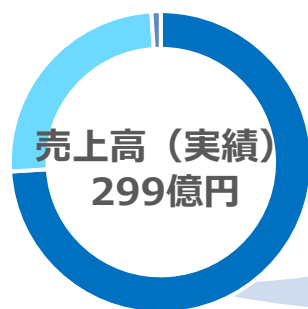
業績予想：2023年11月13日発表「2024年3月期第2四半期 決算短信」

売上高500億円を目指す。
もの造りで圧倒的な強さを発揮し、自ら変化を作り出す企業へ。

長期ビジョン
「持続的成長の実現」

中期計画（2022～24年度）
「成長戦略の実現」

2019～21年度
「飛躍へ向けた基盤づくり」



■ 精密 ■ 生活 ■ その他

2021年度	売上高 (億円)	FY2018比 (億円)
精密部品	221	10
生活用品	74	-21
その他	4	0
	299	-10

■ 精密 ■ 生活 ■ その他

2024年度	売上高 (億円)	FY2021比 (億円)
精密部品	263	41
生活用品	88	13
その他	4	0
	355	55

■ 精密 ■ 生活

	売上高 (億円)	FY2024比 (億円)
精密部品	350	87
生活用品	150	62
その他	-	-
	500	145

【経営理念】豊かで楽しい安全な社会づくりに貢献する

- EV化・省力化の進展
- 安全な社会づくり
- 生活の利便性向上
- くつろぎの時間の提供

精密部品

成長ドライバーとして車載を主軸に大きな成長を実現

生活用品

クロック構造改革と新たな快適品分野の確立により
事業再構築

持続可能な社会、安心・安全な未来へ

1. 会社概要
2. 事業内容と業績
3. 今後の成長戦略
4. 財務・資本政策
5. 事前質問への回答

		流通 株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率	1日平均 売買代金 (億円)
適合 状況	2021年6月末 (移行基準日/東証算出)	54,718	44	65.2%	0.07
	2023年11月末 (終値/当社算出)	54,021	134	64.4%	0.60
2023年11月末適合状況		適合	適合	適合	適合
上場維持基準		20,000	100	35%	0.2
計画書に記載の事項			○		○

1日平均売買代金 2022年12月末時点で**基準充足**

流通株式時価総額 2023年11月末日の終値株価ベースで**134**億円

- ✓ 中期経営計画の推進・業績改善による株価向上
- ✓ 流通株式比率70%を目指した取組の推進

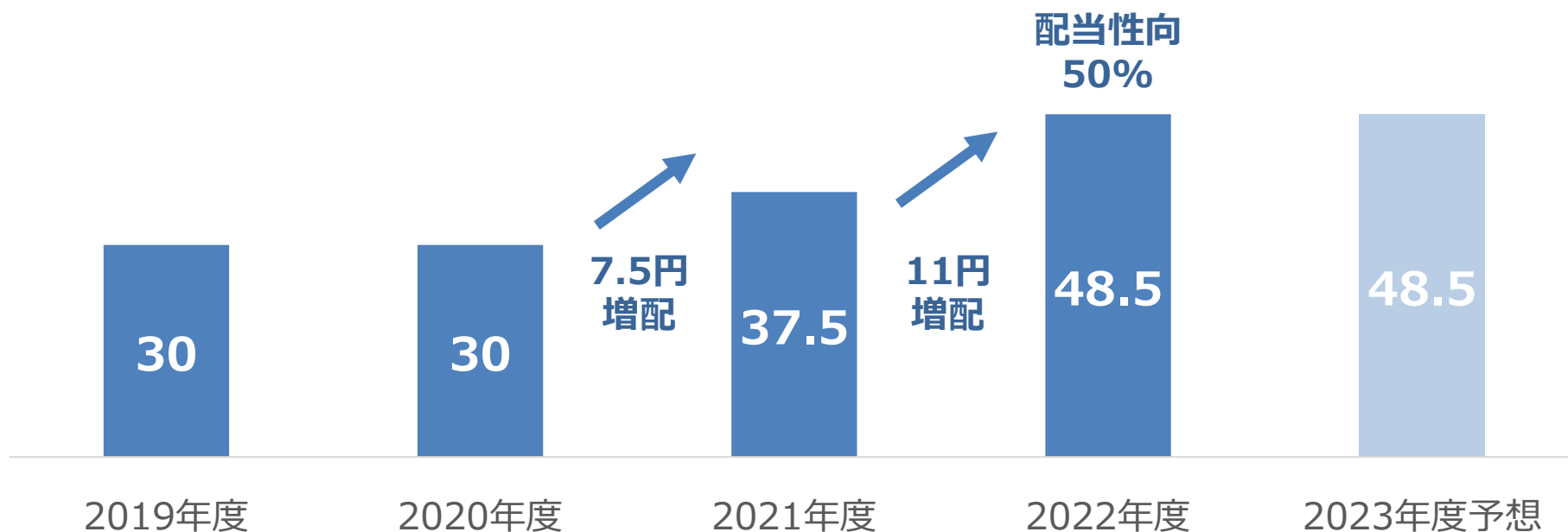
ROE8%以上の達成へ
2024年度（中計最終年度）
経営目標 **ROE 5.6%**

2023年11月末	
株価	2,491円
PBR	0.69倍

資本コスト以上の「**資本収益性**」確保
「**成長性**」への適切な市場評価に向けて

- **ROIC経営の推進**
- **成長分野への積極投資**
 - M&A、設備投資、研究開発投資、人的資本投資
- **株主還元の向上（2021-22年度連続増配、配当性向50%）**
- **積極的な情報開示と対話**

配当金の推移（円）



目標

株主還元強化と成長投資により資本効率向上

→ 更なる株主価値・企業価値向上へ

1. 会社概要
2. 事業内容と業績
3. 今後の成長戦略
4. 財務・資本政策
5. 事前質問への回答

たくさんのご質問をいただき誠にありがとうございました。

寄せられたご質問
253件

ご質問内容の分類（多い順）

1位	32%	株主還元・株価
2位	23%	クロックビジネス
3位	21%	成長戦略・業界ポジショニング
4位	8%	新事業・研究開発
5位	5%	海外展開
6位	5%	為替
ほか	5%	PBR、資本コスト、サステナビリティ等

株価上昇への策は？

時計の需要変化を受け、今後目指す方向性は？

**10年後を見据え、目指す業界内での
立ち位置や方向性は？**

今後の技術課題、研究開発テーマは？
新規事業の考えは？

海外展開の戦略は？

海外市場で重視しているのはベトナムか？

円安による影響は？

本資料は当社をご理解いただくために作成されたものです。

本資料における予想、計画等将来に関する記述につきましては、当該時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績と異なる可能性がある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

広報IR担当窓口

リズム株式会社

経営企画部 相澤

野村

電話 048-643-7241（経営企画部直通）